



赤い屋根



学校便り いちき串木野市立旭小学校 令和6年12月

★旭小キャッチフレーズ★

「あかるい笑顔 さわやかあいさつ ひとみ輝く旭っ子」

「あなたたちには遊びでも、わたしには命の問題です」

校長 宮崎 みどり

12月に、「人権週間」がありました。人権週間では、児童の発達段階に合わせて、「自分も周りの人も大切にすることや、「人と違うことは悪いことではない。それぞれのよいところを認め、個性が尊重される世の中にしていくこと」、「拉致問題とは？」等について学びました。そして、人権とは、「だれもが生まれながらに持っている一人の人間として幸せに生きていくための権利」という事についても考えました。

さて、題材にある「あなたたちには遊びでも、わたしには命の問題だから」と、という言葉は、児童文学作家である松谷みよ子さんが書かれた絵本「わたしの妹」の「あとがき」に出てくるイソップの話の一節です。池の蛙に「遊びで石を投げる人間の行為は、蛙にとっては死に値する命の問題である」と。正に、この遊び感覚が「いじめ」と同じで、被害者にとってはとても辛く命を左右する申告な問題であると言えます。この本は、実話をもとにして書かれており、松谷さん自身も過去に「いじめ」を受けたことがあり、地獄の底をはうような思いをされ、その時に松谷さんが叫びたかった言葉の一つだったそうです。だからこそ、主人公の気持ちをより深く理解され、作品化されたのだと思います。全校朝会で、この絵本を子どもたちに読み聞かせしました。読んでいて、とても悲しく辛い、心が重くなるお話でしたが、「いじめ」は人の命を左右するに値する残酷な行為であるという現実から目を背けず、主人公の苦しい思いを少しでも理解し、これまでの自分の言動を振り返ったり、今後の人との関わりを見直したりできれば幸いです、と思いました。

人権教室では、毎回『みんなが幸せになるために自分ができる「5つの事」』を教えてくださいます。

「目」で人のよいところを見て、
「耳」で人の気持ちを聞き、
「口」で思いやりの言葉をかけ、
「手」で人を助け、
「心」で命を守る と、みんなが幸せになれる。

私たちの体には、とっても大切な仕組みが備わっていると、改めて感じます。

「人権」について正しく学び、子どもたちが「学校は楽しい」と感じ、安心して安全に過ごせるよう、今後も職員と共に努めて参りたいと思います。

今年も、家庭・地域の皆様には、本校の教育に対しまして、ご協力とご鞭撻を賜り、誠にありがとうございました。来年も、児童の健全な育成のためにご支援をいただきながら、努めて参りたいと存じます。皆様、どうぞよい年をお迎えください。

貴重な体験をありがとうございます！

12月17日(火)には、5・6年生が寺子屋活動として「門松づくり」に挑戦しました。限られた時間の中ではありましたが、芹ヶ野さんを始めとした地域のみなさんのおかげで、素敵な門松が完成しました。地域のみなさん、貴重な体験をありがとうございました。



鬼火焚きのお知らせ

1月11日(土)の17:00より、芹ヶ野集落におきまして、「鬼火焚き」が行われます。各ご家庭の無病息災を祈願して実施します。また、正月飾りについてきた悪霊を追い払う鹿児島県の伝統行事でもあります。正月飾りを持って、冬の思い出づくりに、参加してみませんか？



- 23日(月) 親子読書の日
- 24日(火) 終業式 大そうじ
- 25日(水) 冬休み(～1月7日)
- 31日(火) 大晦日



- 1日(水) 元日
- 8日(水) 始業式
- 10日(金) ベリーナイス週間(～16日)
- 11日(土) アクア交流(5・6年)
- 11日(土) 鬼火焚き(芹ヶ野 17:00～受付)
- 15日(水) 鹿児島学習定着度調査(5年)②③
委員会活動⑥
- 16日(木) 鹿児島学習定着度調査(5年)②③
- 22日(水) 移動図書 クラブ活動⑥
教育相談スクールカウンセラー来校(県)
- 23日(木) 親子読書の日
- 28日(火) 教育相談スクールカウンセラー来校(市)
- 29日(水) 学習発表会準備⑤
- 31日(金) 学習発表会 13:45～

読書集会

～ 花さき山のみなさんと一緒に ～

12月14日(土)に、読み聞かせ団体「花さき山」さんに来ていただき、読書集会を行いました。読み聞かせやブラックシアター、手遊び歌、人形劇などを通して、本の世界を楽しむことができました。花さき山のみなさん、すてきな時間をありがとうございました。

